

男役トップスターが魅せる信玄公にご期待ください!

山梨県下最大の祭りである「信玄公祭り」。第51回の今年は、4月4日(金)～6日(日)の3日間にわたり開催します。今回「甲州軍団出陣」で信玄公役を務め、世界一の武者行列を率いるのは、元宝塚歌劇団月組トップスターで女優として活躍する紫吹淳さん。信玄公役に懸ける意気込みや山梨に対する思いなどを伺いました。



撮影・野瀬勝一

第51回信玄公祭り

信玄公 役 紫吹 淳さん

女優
元宝塚歌劇団月組トップスター

温泉と花を楽しみに訪れる山梨県

宝塚歌劇団を創設された小林一三先生の故郷である山梨県最大の祭典「信玄公祭り」の信玄公役に選んでいただき、とても光栄に思っています。

美しい自然がいっぱいの山梨県には仕事やプライベートでも何う事が多く、大好きなまちです。仕事で疲れたときなど、急に思い立って車を走らせることもあるんですよ。富士山を眺めながら温泉でのんびりすれば心身ともにリフレッシュ。疲れも一瞬で吹き飛んでしまいます。私は花が大好きなので、河口湖のラベンダーなど花畑を散策するのも気に入っています。

山梨に導かれた不思議な縁

私はよく運が良いといわれるのですが、それを証明したのが富士急ハイランド。あるテレビ番組で運が上向いているタレントたちが富士急ハイランドに集まり、予測不可能なゲームに挑んで運の良さを競ったのですが、なん



撮影・野瀬勝一

と私が1位でした。その後に今回の信玄公役のお話をいただき、「これは山梨県に呼ばれている!」と感じました。信玄公は数々の武功や名言でも有名ですが、なんととっても戦国最強の誉高い騎馬隊ですよ。武田信玄といえは馬。実は子どもの頃にポニーに乗って以来、馬が好きです。乗馬をしたいと思っていたのです。でも、なかなか機会がないまま今に至ったのですが、信玄公役のためには練習しなければなりません。ずっと夢だった乗馬が現実となり、これにもご縁を感じています。

「出陣じゃ!」に魂を込める

2004年に宝塚歌劇団を退団し、女優宣言を行ってからは、長らく男役を演じることはなかったのですが、ここ最近男性を演じる機会も増えました。信玄公をどのように演じるかを考えたとき、難しいのは台詞がほとんどないことです。つまり

お客様とのエネルギーの交換

佇まいや立ち居振る舞いで信玄公だと皆さんにわかっていただかなければなりません。私は昔から「イタコ体質」で、衣裳を着ると、ずっと役が憑依して頭の天辺から爪の先までその役になりきってしまうのです。信玄公の衣裳の甲冑は重いうことでちよつと心配でしたが、20キロと伺って「羽根と同じ」で安心しました(笑)。宝塚歌劇団のトップは、パレードの最後に「背負い羽根」といって、一番大きな羽根を背負って大階段を降りますが、あの「背負い羽根」と同じ重さなのです。宝塚歌劇団で鍛えた体幹と野太い声で、たったひとつの台詞「出陣じゃ!」に魂を込めて演じます。

元宝塚歌劇団月組の男役、優ひかるさんが信玄の軍師として活躍した山本勘助役ということもとても楽しみです。在籍した年代が違うので舞台で一緒したことはないのですが、そこは元男役同士、阿吽の呼吸で演じることができると思っています。宝塚の男役が演じる男性は、女性の理想が詰まった姿。男性から見ても、女性からもカッコいいと感じていただけるような信玄公をお見せできればと思っています。

私は、舞台はお客様とのエネルギー交換だと思っています。こちらからお客様にエネル

ギーを送り、お客様からもまたパワーがいただける。この循環を信玄公という大役で実現できることをとてもうれしく思っています。

Profile

(しづき・じゅん)
群馬県出身。3歳からバレエを習いバレリーナを目指すも15歳の時にバレエの先生から宝塚歌劇団を勧められ試験を受け合格。1986年初舞台。2000年ドイツ・ベルリン公演の主演に抜擢。成功を収め、翌2001年月組トップスターに就任。2004年「薔薇の封印」を最後に惜しまれながらも退団。記者会見を行い女優デビュー。確かな実力と華やかな存在感で舞台を中心にテレビ・ドラマ・バラエティ番組・CM・トークイベント等、幅広く活躍。